交 規 第 1 6 1 号 令和 2 年 6 月 1 9 日

交通部内所属長 各警察署長

青森県警察本部長

横断歩道をはじめとする道路標示の維持管理について

道路標示については、道路標識とともに適切に設置・管理されなければ、交通規制の効力が失われてしまうことから、適切な維持管理に努め、常に良好な状態が保たれるよう配慮する必要がある。

特に横断歩道の道路標示については、「歩行者優先と正しい横断の徹底に向けた 取組の強化について」(令和2年3月6日付け交企第575号)に示したとおり、横断 歩行者を危険にさらすことのないよう摩耗等により消えかかっている場合は早急に 更新を行わなければならない。

しかしながら、膨大なストック数を管理しなければならない上、摩耗状況は交通 量等の道路環境に大きく依存することから、管轄区域内の横断歩道の摩耗状況を網 羅的に見た上で、優先順位を附して更新を行うことが極めて重要となる。

そこで、効率的に更新の優先度が高い横断歩道を選定するにあたって、その目安となるものとして、警察庁から横断歩道の摩耗率(横断歩道の白線部分のうち、道路の舗装部が見える割合)を段階的に示した別添1「横断歩道標示摩耗率評価一覧表(全体版)」及び、別添2「横断歩道標示摩耗率評価一覧表(部分版)」が示されたことから、これを参考に、交通実態や通学路等を勘案して、特に摩耗率が高いものから順次更新を実施し、横断歩道をはじめとする道路標示の維持管理を徹底されたい。

なお、効率的に行う観点から、道路標示の摩耗状況に応じて部分補修を行うこと も適切な維持管理を推進していく上で有効であることにも配意されたい。

> 担当 交通規制課 安全施設係(標識・標示関係)

| 摩耗率 | 横断歩道(道路標示) |
|-------------------|------------|
| ランク 5 (0-20%) | |
| ランク 4 (21-40%) | |
| ランク 3 (41-60%) | |
| ランク 2 (61-80%) | |
| ランク 1 (81-99%) | |

